

ジェット口跡地活用に係る基本構想の策定について

江戸川台駅東口周辺地区再整備事業のうち、ジェット口跡地の活用については、市民で構成される検討会において、検討を進めてきました。市民検討会では、活用方針や機能を定めた基本構想（案）をまとめ、市長へ提出いたしました。この案を踏まえ、市では、ジェット口跡地活用に係る基本構想を策定しました。



▲基本構想案の提出の様子（6月4日）

1) 基本構想の概要について

ジェット口跡地活用に係る基本構想では、江戸川台の社会構造の変化や魅力・課題を踏まえ、活用方針と必要な機能を、下記のとおり決めました。（詳細はホームページからご確認ください。）
URL:<https://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/1002263/1002338/1042597/1046920.html>

<基本構想HP>



▲QRコードを読み込んでください。

●活用方針

豊かなくらしと次世代を育む誰もがつながる場づくり
～多様な行政サービスの提供とみんなの憩いと活動の場～

●必要な機能と必要な機能に対する具体的な施設候補

必要な機能	整備施設・設備の候補
（１）多様な行政サービスの提供機能	①江戸川台駅前出張所 ②北部地域包括支援センター ③江戸川台ファミリーサポートセンター ④国際理解サポートセンター ⑤ジョブサポート流山 ⑥防災施設
（２）日常的な居場所としての滞在機能	①ライブラリーカフェなど
（３）次世代を担う子どもを含めた多世代交流機能	①子育て支援施設 ②学習スペース・ITルーム ③屋外広場 ④屋上広場
（４）地域活動・文化芸術活動を支援する機能	①多目的ホール、多目的室、会議室、集会室など ②シェアキッチン ③工作室、作業室など ④シェアショップ ⑤展示室、展示ギャラリーなど ⑥スタジオ（防音室） ⑦インクルーシブスペース（障害など困りごとの解決につながる場）

2) 市民検討会の検討経緯について

基本構想については、地元自治会や関係団体等で構成される市民検討会において、令和5年8月から令和6年5月まで5回の検討会を開催し、検討を行い、基本構想（案）をまとめました。

●検討会の流れ

会議等	開催日	検討内容等
第1回	令和5年8月30日	江戸川台周辺の魅力や課題について
第2回	令和5年10月18日	ジェット口跡地の活用方針について
第3回	令和6年1月17日	ジェット口跡地の必要な機能について
事例視察	令和6年2月27日	<視察先> パレット柏 ぶるーむカフェ
第4回	令和6年3月12日	基本構想（案）について
第5回	令和6年5月15日	基本構想（案）について

●検討会委員名簿（敬称略）

所属団体等	氏名
（座 長）	石田 光規
江戸川台東自治会	坪井 憲次
〃	熊谷 嘉子
〃	長瀬 公二
〃	三好 和彦
〃	杉浦 明
江戸川台西自治会	檜木 千佳
子育て団体	加藤 美佳里
〃	志見 壮一
高齢者団体	富田 宏
商工団体	高野 敏弘
〃	高坂 泰明
障害者団体	染谷 雄一
〃	熊木 晴美
公募市民	赤地 利之
〃	市原 光悠
〃	照沼 彰一郎

3) ジェット口跡地トライアルサウンディングについて

ジェット口跡地では、これまで、将来の民間事業者の参入等の可能性を検証することを目的に、民間事業者等によるお試し活用（トライアルサウンディング）を実施しており、市民検討会においても実施状況の報告を行いながら、基本構想の内容に反映しました。実施期間は令和7年3月31日までとなります。



▲活用の様子

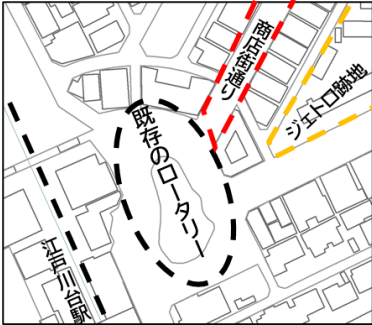
<出店情報>



▲QRコードを読み込んでください。

駅前広場改修工事の進捗状況について

駅前広場については、「交通需要に対応したロータリーの拡幅」と「歩行者が滞在しやすく、様々な催し物やイベントができる広場空間の創出」を目指し、事業を進めています。
拡幅に影響する物件については、用地測量・物件調査を実施しており、調査が完了した物件について、契約に向けた交渉を進めているところです。
現在、駅前ロータリーの形状について、設計と警察との協議を進めています。



▲位置図

今後のスケジュール（供用開始予定）

各事業については、下記のとおり、供用開始を予定し、進めていきます。事業の進捗については、今後も随時市民の皆様へ、お知らせさせていただきます。

ジェット口跡地	駅前広場	商店街通り
令和9年度	令和10年度	令和8年度（※）

※商店街通りについては、地元との合意形成を図りながら進めていきます。